

第3回仙台市農業委員候補者選定委員会 議事概要

日 時 平成30年5月9日（水） 10：30～11：15
場 所 仙台市役所第四委員会室
出席委員 5名：伊藤 房雄、菊地 利裕、齋藤 和子、高野 秀策、丸山 水穂（敬称略）
欠席委員 0名
事務局 経済局農林部農政企画課
内 容 1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
4. その他（事務連絡）
5. 閉会

要旨

1. 委員会の開催について

全委員5名のうち4名の出席により、「仙台市農業委員候補者選定委員会設置要綱」第6条第2項の規定による定足数（過半数）を満たすことを確認した（出席者数確認時に不在だった委員1名については委員会途中より参加）。

2. 議事録署名委員の選任について

齋藤 和子委員を議事概要署名人として選任した。

3. 議事

（1）応募者等の評価状況について

事務局より、応募者等の評価状況に関し、基礎評価、人物評価、評価点数について説明した。委員からの質疑はなく、委員の了承を得た。

（2）農業委員の候補者選定について

事務局より、選定手順に則り、3つの区分に分けて、点数の高い順に、認定農業者から10人、中立委員2人全員、その他の農業者等から7人を選出した場合、地域バランスが確保されており、一定人数の女性も含まれていることを説明し、質疑応答を行った。

委員からの質疑は以下のとおり。

問 国の審議会等は女性の登用率が何%以上とされているが、農業委員の選定にあたっては特に定めはないのか。

答 市で審議会等の委員を選任する際は登用率40%という目標があるが、農業委員は行政委員会の委員として登用率の適用から除かれている。一方、国は女性に配慮して任命するよう法律において求めている。なお、現行の農業委員においては定数37名のうち女性は選挙による選任者1名と推薦による選任者2名の計3名である。今回は定数19名に対し女性が2名候補として入ることとなるため、一定割合は確保されている。

意見 点数順に並べたら、結果的に地域バランス、性別に配慮した選定になっている。

他に委員からの質疑はなく、委員の了承を得た。

協議内容を踏まえて農業委員候補者 19 名を選定し、選定委員会の意見として市長に報告することを決定した。